

●埼玉県医師会

健康手帳

膀胱炎

膀胱炎の大半は急性膀胱炎です。女性では尿道が短く、外陰部の細菌が尿道から膀胱内に侵入してくるの

で、急性膀胱炎になりやすいのです。排尿を我慢した

かえって膀胱炎になりやすくなります。

普通の膀胱は尿を出すことで、細菌が膀胱に残らないように洗い出すので膀胱炎になりません。膀胱炎になると、1日に10回以上の頻尿、排尿時痛、尿の混濁、血尿も出ることがあります。膀胱炎では熱は出ませんが、腎盂腎炎までなると高熱がでます。

性交、冷え、便秘なども膀胱炎の誘引になります。また、完璧な清潔さを求めて、ウォシュレットをや

りすぎると膀胱に細菌を押し込むので、

性交、冷え、便秘なども膀胱炎の誘引になります。また、完璧な清潔さを求めて、ウォシュレットをや

りすぎると膀胱に細菌を押し込むので、

尿検査で、白血球、細菌が観察されれば急性膀胱炎と診断がつかれます。原因は（難治性頻尿）、陰部のヘルペス（排尿時外でも尿道口付近のヒリヒリ感）など他

治療には、抗生物質や抗菌剤で処方され、数日で膀胱を受診して下さい。



石井クリニック(浦和)院長
石井 泰憲先生